

各 位

2016年4月14日

株式会社東急コミュニティー

(株) 東急コミュニティーが (株) 五藤光学研究所と (株) ティー・ワイ・オー ドワーフ事業部と提携  
プラネタリウム施設運営 28年で初めてプラネタリウム番組を配給  
「まくまくんの星空大冒険」を全国のプラネタリウム・商業施設へ配給開始！

株式会社東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、社長：雑賀克英、以下、東急コミュニティー）は、公共施設のプラネタリウム運営の実績と経験を元に、プラネタリウムハードメーカーとして世界的に実績のある株式会社五藤光学研究所と、アニメーションスタジオの株式会社ティー・ワイ・オー ドワーフ事業部と提携して、プラネタリウム向けオリジナル星座番組を制作し、全国のプラネタリウムや商業施設を対象に、4月より配給してまいりますのでお知らせします。

東急コミュニティーでは、1988年より28年に亘り公共施設を中心としたプラネタリウムの運営を手がけ、解説や番組企画などに取り組み、これまでに300本以上の番組制作に携わってきました。こうした実績をもとに、今回初めて、他社が運営するプラネタリウム施設への配給も視野に入れた番組の制作をしました。

制作・配給にあたっては五藤光学研究所と提携し、2006年にNHKの「みんなのうた」で放送された「ぼくはくま」で登場したキャラクター『まくまくん』を起用し、こま撮りアニメーション形式で制作しています。

東急コミュニティーは、現在11館のプラネタリウム施設運営を受託し、小学校で使用する天文学習教材の制作をはじめ、指定管理者として受託する校外学習施設での天文教室の企画・実施も行っています。

また、商業施設や公共施設のイベントスペースを活用した移動式プラネタリウムも2014年より展開しています。こうした様々な施設で当番組の上映や天文イベントを実施することで、子供たちが星空に興味を持ち、学習する機会の創出を目指してまいります。



© NHK / dwarf

★番組について★

■タイトル：「まくまくんの星空大冒険」（春・夏・秋・冬／全4編）

■番組時間：約15分／1編

■配給先：ドーム映像版      ：プラネタリウム各館

          スクエア映像版    ：商業施設等

※販売価格：4編セット 120万円（税別）

■番組内容：今日も「まくまくん」は、同居人の「あの子」の帰りを待ってお留守番。

スケッチブックにロケットの絵を描いていると・・・

いつのまにか、そのロケットで、まくまくんは星の世界へ！

星空の大冒険がはじまります！

まくまくんと一緒に、星座の世界をたどります。

以 上